



夕陽を北樹に照らしてしる日東江  
 更なる月の中ある峯の松南湖  
 あふんといふは流らんふれと里狂  
 月照して海を青く照らす蓬萊  
 の山を照しよもあきらむ松持松花  
 月今も何しとおもそ解雲の穴飛千  
 帳の這捕の程まで月おれ珠水  
 鯨く海もあふ海にのこ里風  
 うらまや五孫を探さきあ月竹窓  
 滝もあふ名同く月夜ふ六松  
 鄙もあふおとせなるじり月まひ夏山  
 名もあふ何あふらんまの陶師湖松  
 昔ゆせむおれ者月ふふあふ湖嵐

山中の松の影の  
 かげのまはるる

いそく遠くあふけはあふ氷湖  
 松のうらあふ入あふ月竹  
 ふうらうくは庭井はごの暮湖仙  
 ふきもの影のあふもあふ湖梅  
 市中也只あふしあふ湖秋  
 我ものうてもあふ月まひ嘯調  
 難免け北隅の中も月あふ湖軒

月の木鬼とあふふあふ千林  
 昔の月影え指も傳は湖岳  
 葉はくふあふの淋や夜半の月李東  
 各月と看ねあふれおれあふ巖居  
 影あふく月のまろし荒磯嶺花  
 各月とあふ月影く影公田旦  
 様の本もあふあふあふ月あふ壺天

花を掃かふあふあふあふ葵月  
 老の月と舟楫あふあふ對旭  
 各のや指のくかりあふ声巨川  
 丁ふあふ山と影あふあふ日三餘  
 各もあふあふあふあふあふ原雲

